

# 平成 28 年度 特別養護老人ホーム富士まかど

## 事業報告書

### ◎ 事業運営の概況

その人らしさを大切にし、介護・看護の両面からきめ細やかに見守り、当たり前の暮らしが営め、「その人が生きてきた人生」を知り、関わり、「安心した生活」が送れるよう 1 人ひとりに応じたケアに努めた。

特に、身体拘束廃止・安全対策委員会を中心に事故発生防止体制の対応マニュアルを見直し、再度職員に周知徹底を図った。

平成 28 年度より、入所の対象基準が介護度 3 以上と変更となった。当施設への申し込み者の介護度が低い方が多く、現実的に選択肢として入所を考えている家族が少なかった。その為、介護度の低い方を特例で 3 名入所し、合計 17 名の入所となる。退所 19 名であったため、空室状況が長引いた。

平成 28 年度の総在在所者数は 26,786 名、年間平均稼働率は 91.7%となった。

### ◎ 事業計画実施状況

#### 1 入居者の安心と安全を確保した支援

##### 1-1 身体拘束廃止・安全対策委員会

ヒヤリハット事例の検証と予防策について委員会で検討し、事故防止に努めた。事故報告においては、発生原因を明確にし、担当ユニット、関係職員、委員会にて検証、再発防止策を検討することにより、より重大な事故を予防に努めた。また、一部ご家族同意のもと実施されていた身体拘束は、鋭意に検討を行い解除することができた。

##### 1-2 リスクマネジメントの強化

適切なアセスメントを実施することで、未然にリスクを把握し事故発生の防止に努め、サービス担当者会議を通じ、利用者様のリスク状況の共通理解を深め、リスク排除に向けて多職種で共通理解を深めた。

また、事故発生防止体制の対応マニュアルや緊急時の対応マニュアルを見直し、各職員に周知徹底を図った。

## 2 ユニットケアの充実と追及

### 2-1 ユニットケア体制をつくる

利用者様の 24 時間シートを活用し、自宅での暮らしを継続できるような生活の場づくり・暮らしに合わせた仕組みを整えた。

### 2-2 介護度重度化への対応

利用者様の優先的な入居を定めた運営基準により、利用者様の要介護度が高まり、ニーズに応えるための認知症・喀痰吸引の内部研修を実施した。

### 2-3 終末期を支える

ユニット型施設の特徴である個室を活かし、より丁寧な個別ケアの提供に努め、家族も含め尊厳を尊重したターミナルケアを 4 名実施した。

## 3 地域公益活動の推進

間門地区の防災組織と話し合いを行い、災害発生時の対応方法・協力体制について、現状の取組方法を確認した。今後も協力体制について地域の防災組織と話し合いを進めていく。

## 4 積極的な専門委員会等の活動

### 4-1 専門委員会活動

- 感染症対策委員会(毎月 第 2 金曜日)  
出席者:担当看護職員、介護職員(各ユニット 1 名)、管理栄養士  
感染予防に対する知識を深め、各自が意識して実践できる体制づくりを年間目標とし、勉強会を実施した。利用者様・職員では、ノロウイルス・インフルエンザに罹患した者はいなかった。
- 褥瘡予防委員会(偶数月 第 4 木曜日)  
出席者:担当看護職員、介護職員(各ユニット 1 名)、管理栄養士  
褥瘡ゼロを年間目標とし、褥瘡対応等の勉強会を実施した。軽度の褥瘡発症の方がいたが、早期対応に努め短期間にて完治することができた。
- 栄養管理委員会(奇数月 第 3 木曜日)  
出席者:管理栄養士、介護職員(各ユニット 1 名)  
職員の栄養等に関する知識の向上に努めた。また、利用者様に食事を楽しんでいただくための企画を実施した。

- 身体拘束廃止・安全対策委員会(毎月 第3金曜日)  
出席者:施設長、生活相談員、介護支援専門員、介護職員(各ユニット1名)  
同一事故の防止を年間目標としたため、再度マニュアルの見直を実施。今年度の事故件数は、90件、そのうち4件が病院受診対応となった。また、研修内容については、特に身体拘束・虐待防止について実施した。
- 防災対策委員会(毎月 第1火曜日)  
出席者:防火管理者、介護職員(協力ユニット1名)、管理栄養士  
職員個々の防災意識を高め緊急時に対応できる施設を目指した。
- 優先入所検討委員会(6/8、9/3、12/3、3/10)  
出席者:施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護師、代表介護職員、  
外部委員(2名)  
適切に入所検討委員会の開催し、制度改正への対応や入所に係る順位の決定を行った。
- 研修委員会(4/16、5/2、9/8、3/9)  
出席者:事務主任、生活相談員、代表介護職員(2名)  
職員数の減少により、外部研修に参加させる機会が少なかったが、必要な知識を取得し、内部研修への情報提供に努めた。
- 口腔内の喀痰吸引等安全対策委員会(4/14、7/14、10/13、1/12)  
出席者:施設長、嘱託医、生活相談員、介護支援専門員、看護師  
代表介護職員  
口腔内の喀痰吸引等、安全知識・安全技術を深めることを年間目標とし、勉強会の実施や登録者へのテストを実施した。

#### 4-2 各種会議等

- 施設運営会議(毎月)  
出席者:施設長、生活相談員、ショートステイ相談員、介護支援専門員、事務主任、管理栄養士、看護主任、各ユニットリーダー
- サービス担当者会議(毎週水曜日)  
出席者:介護支援専門員、生活相談員、看護職員代表、管理栄養士、担当介護職員等
- リーダーミーティング(毎月)  
出席者:施設長、事務主任、生活相談員、ショートステイ相談員、介護支援専門員、管理栄養士、看護職員代表、各ユニットリーダー
- ユニットミーティング(各ユニット毎月)  
出席者:ユニット内介護職員

## 5 職員の資質の向上

職員の資格取得意欲の向上を目的に、多様な研修に積極的に参加させ、見聞を広めるとともに、モチベーションの維持につなげられる様に努めた。

結果的に、介護福祉士国家資格を2名の職員が取得した。

平成28年度は、外部研修18件24名、内部研修22回291名が参加した。

## 6 地域、各種関係団体との連携強化

### 6-1 地区伝統行事等への参加

吉永北地区のお祭りや文化祭等の地域行事に参加し、各種団体との交流を深めることで、拓かれた施設を目指した。

#### 【地域行事等への出席状況】

開催日	行事名	出席者
平成28年4月14日	吉永北地区総会	施設長・相談員
平成28年7月30日	陽光台東町夏祭り	相談員
平成28年8月6日	陽光台南町夏祭り	相談員
平成28年9月11日	吉永北地区敬老祝賀会	施設長
平成28年10月2日	間門ふれあい秋祭り	相談員
平成28年10月25日	吉永北地区文化祭	施設長・相談員
平成29年3月1日	県立富士東高等学校卒業式	施設長
平成29年3月12日	吉永北地区菜の花の里まつり	施設長
平成29年3月18日	市立吉永第二小学校卒業式	施設長

## 7 入居者及び職員の健康管理について

### 7-1 健康管理

- ・主治医の回診を実施し、急変者等が発生した場合は指示を仰ぎ、対応に努めた。歯科や眼科についても定期的な往診依頼をした。定期的に健康診断を実施し、利用者様の健康状態の把握に努めた。
- ・利用者様の血圧・脈拍・体温を看護カルテに記録し、個々の平均体温(平熱)や血圧を把握し、身体リズムを掴み体調の変化を迅速に捉え対応した。
- ・体重測定は、毎月1回ユニット毎測定した。
- ・全利用者様に対し、健康診断を7月に実施。また、全職員に対し7月実

施し、夜勤業務従事者においては、3月に2回目を実施した。

- ・全利用者様及び全職員を対象にインフルエンザの予防接種を実施。

また、全利用者様を対象とし、肺炎球菌ワクチンの接種を推奨した。その他、手洗い、うがいの徹底、感染対策委員会等と連携し、感染予防研修を開催し感染症の蔓延防止に努めた結果、感染者は出なかった。

- ・ユニットケアでは、これまで以上に職員と利用者様の人間関係が濃密になるため、職員には精神的ストレスがかかる。職員のメンタルヘルスにどう対応していくか、仕組みづくりに努めた。

#### 【全体行事開催状況】

実施日	行 事
平成 28 年 8 月 18 日	流しそうめん(2F)
平成 28 年 7 月 19 日 平成 28 年 8 月 11 日	スイカ割り
平成 28 年 8 月 6 日 平成 28 年 9 月 11 日	夕涼み・花火大会
平成 28 年 6 月 28 日	運動会
平成 28 年 9 月 3 日	敬老祝賀会
平成 28 年 10 月	富士市福祉展作品作り
平成 28 年 12 月	年賀状づくり
平成 28 年 12 月	クリスマス会(各ユニット)

※毎週日曜日は「Cafe 亀窪」と題し、2F フロアーにて喫茶を開店。

#### 【クラブ活動開催状況】

4月から10月(毎月1回) 華道クラブを開催

【富士地区社会福祉施設相談員連絡会出席状況】

開催日	テーマ
平成 28 年 4 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士地区相談員顔合わせ</li> <li>・富士市介護保険課との意見交換の意見徴収について</li> </ul>
平成 28 年 6 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士市介護保険課との意見交換</li> </ul>
平成 28 年 8 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時 高齢者福祉施設の BCP 策定研修</li> <li>・非常時搬送器具等の紹介</li> </ul>
平成 28 年 10 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護ロボット研修</li> </ul>
平成 29 年 2 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終活について</li> <li>・今年度の反省、次年度に向けて</li> </ul>
平成 29 年 3 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士圏域指定介護老人福祉施設入所基準の改正について</li> <li>・平成 30 年度事業計画</li> </ul>

【富士・富士宮地区栄養士会出席状況】

開催日	テーマ
平成 28 年 4 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養ケア生活活動係数の基準について</li> <li>・食事に関するレクレーション</li> </ul>
平成 28 年 6 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養ケア リスクごとのモニタリングについて</li> <li>・監査報告</li> </ul>
平成 28 年 10 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般食・療養食の塩分量、減塩の工夫について</li> <li>・監査報告</li> </ul>
平成 29 年 2 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食費削減の工夫、業者の紹介について</li> <li>・監査報告</li> </ul>

【防災訓練実施状況】

開催月	内 容	備 考
平成 28 年 4 月 15 日	防災設備確認	施設内 全箇所
平成 28 年 5 月 18 日	防災設備講習	講師:㈱アダモ
平成 28 年 6 月 15 日	AED 講習	講師:ALSOK
平成 28 年 7 月 5 日	避難誘導・通報訓練	2F ユニット
平成 28 年 8 月 2 日	避難誘導・通報訓練	3F ユニット
平成 28 年 9 月 2 日	総合防災訓練	全ユニット
平成 28 年 10 月 4 日	防災設備使用方法・放水訓練	講師:伊豆防災㈱
平成 28 年 11 月 8 日	地震を想定とした避難誘導訓練	2F ユニット
平成 28 年 12 月 6 日	地震を想定とした避難誘導訓練	3F ユニット
平成 29 年 1 月 20 日	情報伝達訓練、避難用具講習	緊急連絡網
平成 29 年 2 月 7 日	炊出し訓練	非常食調理
平成 29 年 3 月 7 日	防災マニュアル再考	防災委員

※防災訓練、防災委員会は毎月第 1 月曜日に実施。